

# 尾奈学校だより (尾奈小版)

R5.2-3月号



尾奈小



つい先日新しい年を迎えたばかり…と置いていたら、もう3月です。そういえば冬らしくない日も多くなり、梅や早咲きの桜はすっかり咲いています。風が冷たい日もありますが、日も長くなり日差しも明るく感じるようになってきました。そして「花粉」の季節もやってきました。暖くなるのはありがたいですが、「花粉」はありがたく感じません。何とかならないものでしょうか…

さて、先日はたくさんの方のご参観の中、学習発表会を行うことができました。お忙しい中、ご来校くださりありがとうございました。コロナ禍が明けてから初めての学習発表会でした。実は1月後半、三ヶ日地区においてはインフルエンザや新型コロナウイルス感染症が流行しており、本校においても2月初めにかけて欠席者が増え、学習発表会が開催できるか心配したほどです。それでも、発表会の少し前には欠席者もなくなり、当日も42人全員がそろい、1年間の学習の成果を発表することができました。

いよいよ学年末です。この1年のまとめ、そして新年度の準備を進めてまいりたいと思います。

## いのちの授業

1月31日、助産師さんを講師に招いて「いのちの授業」を行いました。2年生は総合的な学習の時間、4年生は体育、5年生は理科、それぞれの学習に準じた内容にしました。学年に応じて、産道から出てくる体験や妊婦体験をしたり、2次性徴についての学習や実物の胎盤やへその緒などを提示しながらその役割などの学習をしたり、いのちの大切さを再認識する貴重な時間となりました。



## 入学説明会

2月2日、令和6年度の尾奈小学校入学説明会を行いました。令和6年度の新入生は1人の予定です。音楽室で保護者への説明をしている間、図書室では5年生が新入生に本の読み聞かせやクイズなどを行って、優しいお兄さん、お姉さんぶりを発揮していました。とても和やかな雰囲気、きっと入学が待ち遠しく感じられたのではないかと思います。また、5年生も4月から最上級生となる自覚が膨らみつつあるのがよくわかりました。



## 学習発表会

2月17日、学習発表会を行いました。今年度のスローガンは「一人一人の力を最大限発揮して学習したことを伝えよう」でした。コロナ5類移行を受けて、今年は参観者の制限を解除できたため、多くの方にご覧いただくことができたと思います。子供たちもたくさんの方々に見てもらえたせいか、とても良い表情でした。



4月からの1年間に総合的な学習の時間や国語、算数、体育、音楽などの授業で学習した内容を織り交ぜるよう工夫された展開が、どの学級もとてもよかったと思います。真剣なところも面白いところもあり、見ていてドキドキしたり、笑ってしまったり、それぞれの学級のカラーと一人一人の個性が融合し、素晴らしい発表になりました。会場いっぱいの拍手からもそれがよくわかりました。練習でもひと通り見ましたが、本番は練習以上の出来栄でした。発表会の練習、本番を通して、この1年間の成長の足跡をたくさん見つけることができたのが一番の成果だと思います。



体育館入り口付近に大谷選手から贈られたグローブの展示コーナーを用意しました。休憩時には実際に手に取ったり、写真を撮ったりする姿が見られ、大谷選手の人気の高さを感じました。